

(4) 地域別構想

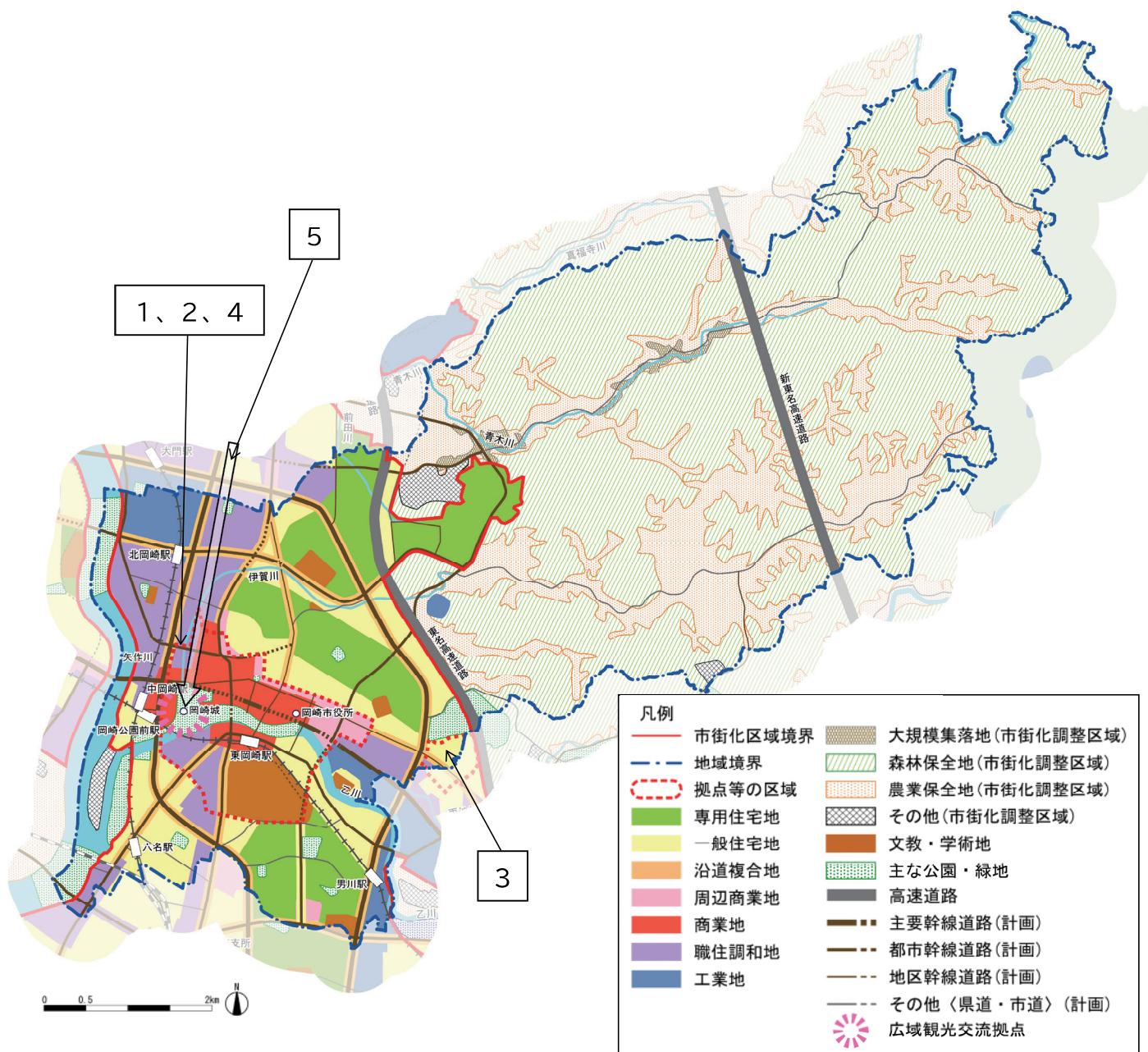
1 中央地域

まちづくりの将来像

地域の西側の中心市街地では本市の顔にふさわしい都市機能の集積を進め、東側では豊かな自然環境を保全しつつも住み続けられる居住環境を維持するまちづくりを目指します。

まちづくりの目標

- 多様な都市機能が集積した西三河都市計画区域の拠点形成
- 公民連携による既存ストックの利活用と交通利便性を生かした都市拠点の形成
- 都市拠点の利便性を生かした居住機能の強化と地域の特徴を生かした居住環境の維持・形成
- 自然・歴史・文化を生かした活力と風格ある都心の形成と地域資源を生かした交流機能の強化
- 市民などとともに水害や土砂災害の危険性を踏まえたハード・ソフト対策の推進による自然災害への対応



主な施策例

土地利用

- ・良質な居住環境の形成
- ・都市型住宅の立地誘導・・・①
- ・都市拠点における土地の高度利用化・高密度化・・・②
- ・QURUWA戦略の推進
- ・準都市拠点の形成・・・③
- ・大規模商業施設周辺における適正な規制・誘導
- ・沿道サービス施設の立地誘導
- ・都市計画道路岡崎駅平戸橋線沿道の土地の有効活用
- ・教育機能の維持・充実
- ・賑わいと交流を創出する施設などの誘導
- ・良好な操業環境の保全
- ・無秩序な市街化の抑制
- ・市街化調整区域の自然環境の保全・活用
- ・集落環境の維持

公園・緑地

- ・岡崎公園の整備
- ・生産緑地の保全・活用

河川・上下水道

- ・八帖雨水ポンプ場の更新・増強、六名雨水ポンプ場の新設
- ・河川改修などの促進
- ・乙川河川緑地の活用

景観・自然環境

- ・景観の保全と創出
- ・眺望景観の保全・・・⑤
- ・歴史・文化資源のネットワーク
- ・乙川河川景観の保全
- ・市街地近郊の緑の保全・活用

防災

- ・公共施設の耐震化
- ・防災機能を有する道路や広場などの整備
- ・無電柱化の推進
- ・密集市街地の改善
- ・土砂災害の防止
- ・地籍調査の推進
- ・災害に備える体制の検討

市街地整備

- ・乙川リバーフロント地区における市街地整備などの推進
- ・景観の保全などに配慮した土地の有効利用・高度利用
- ・空き家・空き地の活用

道路・公共交通

- ・国道1号における快適空間づくり
- ・都市計画道路などの整備
- ・中心市街地の歩行者空間の充実
- ・中心市街地の回遊性、滞留性の向上・・・④
- ・歩行者や自転車の通行空間の確保
- ・都心と他地域との連携強化
- ・バス交通の円滑化
- ・地域内交通の充実
- ・交通拠点の環境改善
- ・交通結節点の環境改善